



「ダイバーシティ LGBTの視点から考える これからの職場づくり」 の発行について

この度、多様な性の在り方が尊重され、差別や偏見のない「誰一人取り残さない」共生社会の実現に向けて、「ダイバーシティ LGBTの視点から考える これからの職場づくり」を発行しますので、お知らせします。

1 発行の趣旨

企業や大学等はLGBT等の性的少数者の方の社会参加において重要な役割を担うことから、性的指向や性自認のこと、職場等における当事者の声や職場で取り組めること、実際の企業等での実践事例等を分かりやすく、正しくお知らせし、今後の取組につなげていただくことができるよう、企業向けの啓発パンフレットを作成しました。



2 主な内容

- 基本用語とデータ
 - ・ SOG I とLGBTについて
 - ・ SDG s 達成のために
 - ・ データからみるSOG I
- LGBTの声／現場でできること／実践事例
 - ・ オフィス編
 - ・ 大学編
 - ・ 観光・接客編
 - ・ 医療編
- 京都市の取組・相談窓口
 - ・ 京都市パートナーシップ宣誓制度 等

- ・ 【オムロン株式会社】
誰もが安心できる職場づくり
- ・ 【三洋化成工業株式会社】
キッカケは社長の鶴の一声
- ・ 【京都精華大学】
マジョリティの意識を変える
- ・ 【池内志帆氏*】
LGBTQ ツーリズムが熱い
*IGLTA理事/ピンクソレイユ株式会社 代表
元ホテルグランヴィア京都 営業推進室担当室長

3 形状等

A4判, 12ページ, フルカラー (15, 500部発行)

4 作成協力

認定NPO法人 虹色ダイバーシティ

5 配布方法等

市内の企業・事業所等約5,500箇所に送付するほか、市役所案内所、各区役所・支所、市立図書館、文化会館等の本市施設等や、各種啓発イベント等において配布します。

また、市ホームページにも掲載します。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000275858.html>

